

臨時災害放送局開設の貸出支援

- 地震、洪水等の災害発生時において、災害や避難所情報等を放送するため、地方自治体等の「臨時災害放送局」開設に必要な放送局用機器を地方自治体等の要請に応じて貸出し。
- 放送局用機器は、全国の総合通信局等に各1セット、計11セット配備。要請があり次第、迅速に貸出対応。
- アナウンス技術の現地指導や放送設備の設置等の専門家を地方公共団体に派遣できるようにすることを目的に中国総合通信局では臨時災害放送局開設支援サポーターを創設。
- 平時においては、自治体などが主催する防災訓練、電波伝搬調査に活用。平成29年度は柳井市で、平成30年度は若桜町、海田町、令和元年度は若桜町、日野町、瀬戸内市、真庭市、府中町において実験試験局を開設し運用訓練、電波伝搬調査を実施。

◆ 臨時災害放送局の主な開設条件

- ・ 緊急時やむを得ないと認められるもの。
- ・ 使用できる周波数があること。
- ・ 放送対象地域は災害対策に必要な地域の範囲内。
- ・ 番組内容は被災者への支援及び救援活動等の必要範囲内。

※ 開設にあたっては、無線従事者の選任及び臨時災害放送局の申請が必要。

※ 貸出先は、地方自治体。また、災害時の対応であれば、無償で貸出し。

《FM送信装置の仕様》

送信部諸元(超短波帯(FM)送信機)	
外形重量	幅505mm高302mm奥行655mm 29kg
送信可能周波数	76.1~89.9MHz
送信出力	10W~100W
電波型式	F3E及びF8E(モノラル及びステレオ)
消費電力	最大270VA(空冷ファン冷却)
空中線系	ダイポールアンテナ、伸縮マスト(1.3m~6m)、同軸ケーブル20m、ダミー抵抗(連続使用120W 自然空冷式)
音声調整装置諸元	
外形重量	幅505mm高302mm奥行655mm 28kg
音声ミキサ	(音声リミッタ付き) CDプレーヤー、USBポート、5chミキシング入力端子
付属装置	マイクروفフォン(スタンド付)、ヘッドフォン、電源ケーブル(ドラム30m)等



◆ 柳井市で当局と合同の運用訓練 平成30年3月20日

- ・ 臨時災害放送局の貸出、開設のための模擬電話
- ・ 市役所職員向けの組み立て訓練(職員20名参加)
- ・ 柳井市長による臨時災害放送局運用開始宣言
- ・ ICレコーダーを活用し市職員が放送収録を実施
- ・ 避難場所の管理者等がラジオ受信による受信調査を実施(50避難所)



訓練の想定

柳井市内で大規模災害が発生し、市からの要請により、平成29年11月に当局に配備した臨時災害放送局用機器を貸与するという想定で実施。